

岐阜県農業技術センターニュース No.40

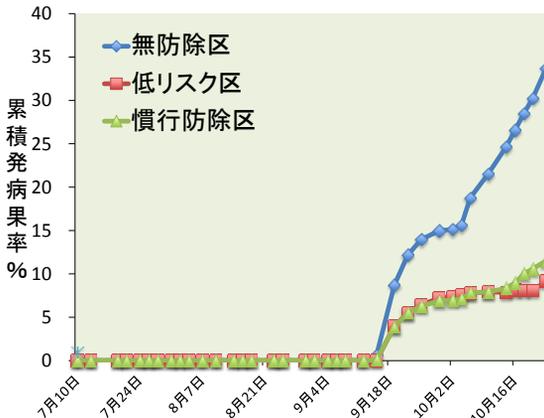
トマトの難防除病害の発病軽減に向けて（病理昆虫部）

トマト栽培では、灰色かび病などの地上部病害や、青枯病やかいよう病などの土壌病害の防除に苦慮しています。そこで、これらの病害の防除対策に取り組んで成果を上げています。

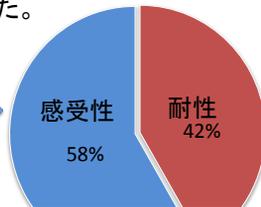
地上部病害

灰色かび病に対して薬剤耐性菌増加を抑え、防除効果の高い防除体系を組み立て、実証を行いました。

また、省力的防除法としてミストノズルを活用した防除や環境制御による灰色かび病の発病軽減の効果も明らかにしました。



耐性発達リスクを低減する防除体系の効果



薬剤耐性がつきやすい薬剤の連用で、薬剤耐性菌が増加



ミストノズルを使用した防除作業の省力化



灰色かび病による被害



栽培管理中の二次伝染を防ぐ、ハサミの殺菌処理

土壌病害

青枯病、かいよう病等の土壌病害に対して糖蜜飼料など新規資材を用いた深層土壌還元消毒法が高い防除効果を得られることを明らかにしました。

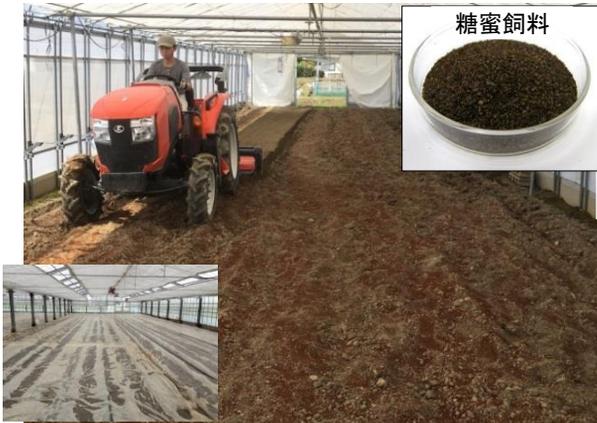
また、地上部での病害伝染を防止するため、管理するハサミを消毒する、効果の高い殺菌剤の選定を行いました。



青枯病による被害 (土壌消毒前)



糖蜜飼料



新規資材を用いた深層土壌還元消毒



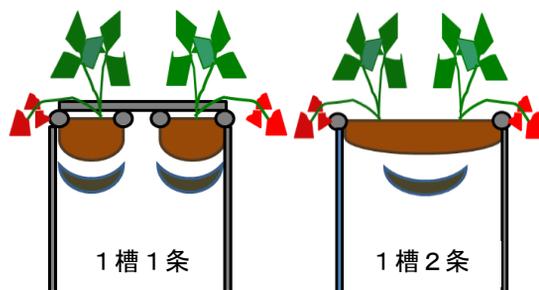
土壌還元消毒後

イチゴ高設栽培「岐阜県方式」・1槽2条型の問題改善に取り組んでいます（野菜部）

当センター開発のイチゴ高設栽培「岐阜県方式（1槽1条型）」は、新規就農者を中心に県内産地での導入が進んでいます。一方で資材費削減、作業の省力化を図れる「1槽2条型」が考案され、こちらを導入する生産者もいます。

しかし、「1槽2条型」にはベンチ幅等に明確な規格がなく、不適切な給液管理、培地連用による排水性低下による根腐れ等の生育不良が散見されます。

そこで、「1槽2条型」における最適な給液制御方法、給液EC、培地量などを検討し、安定生産技術の確立を目指しています。



「ねおスイート」とパッションフルーツの研究成果を紹介！ （岐阜県農業フェスティバル）

10月26～27日に県庁周辺で行われた農業フェスティバルでカキ新品種「ねおスイート」とパッションフルーツの展示と研究成果紹介を行いました。

「ねおスイート」（販売時名称：天下富舞®）については、農業フェスティバル前日の名古屋北部市場での高額販売のニュースがテレビや新聞等数多くのメディアで取り上げられたこともあり、大好評で来場者が絶え間なく押し寄せました。



農業フェスティバルの様子



実物展示と研究成果の紹介

★★★平成30年度 成果検討会 を開催します★★★

期日：平成31年2月22日（金） 場所：農業技術センター講堂

※詳細は後日ホームページに掲載いたします。皆様のご参加をお待ちしております。

人事異動（平成30年11月1日付）

よろしくお祈りします。

転入者	新所属	旧所属	転出者	新所属	旧所属
小島 一輝	病理昆虫部研究員	新規採用	三輪 俊貴	可茂農林事務所	花き部専門研究員